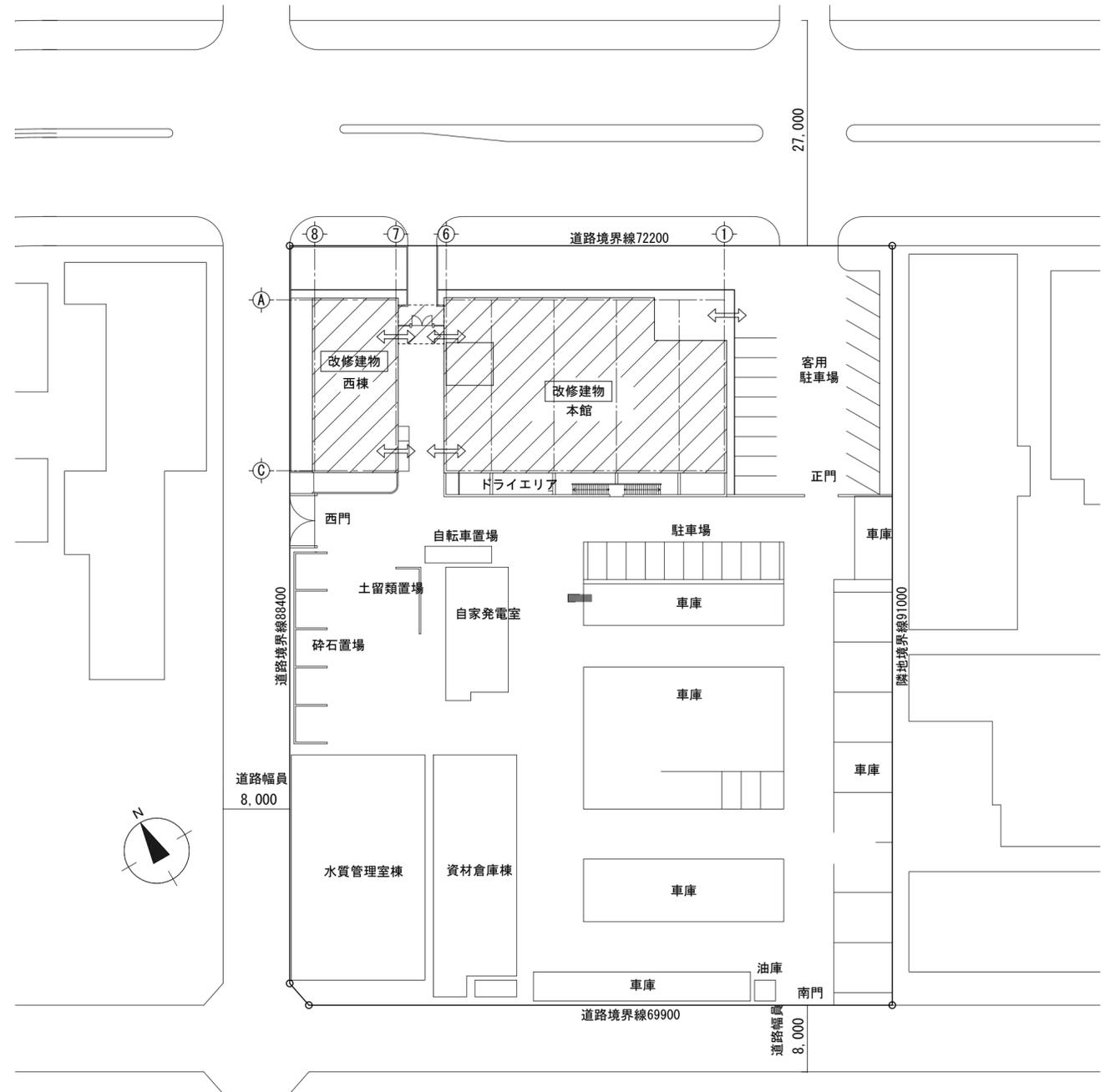
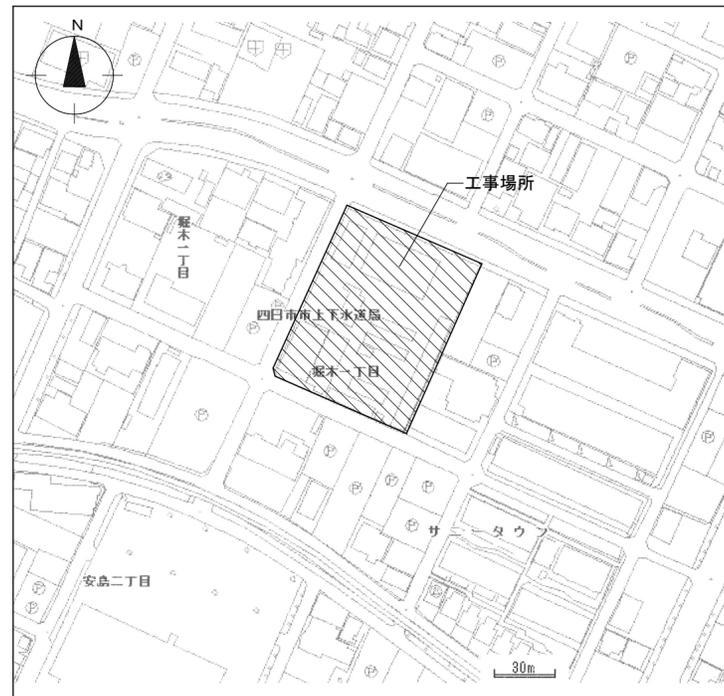


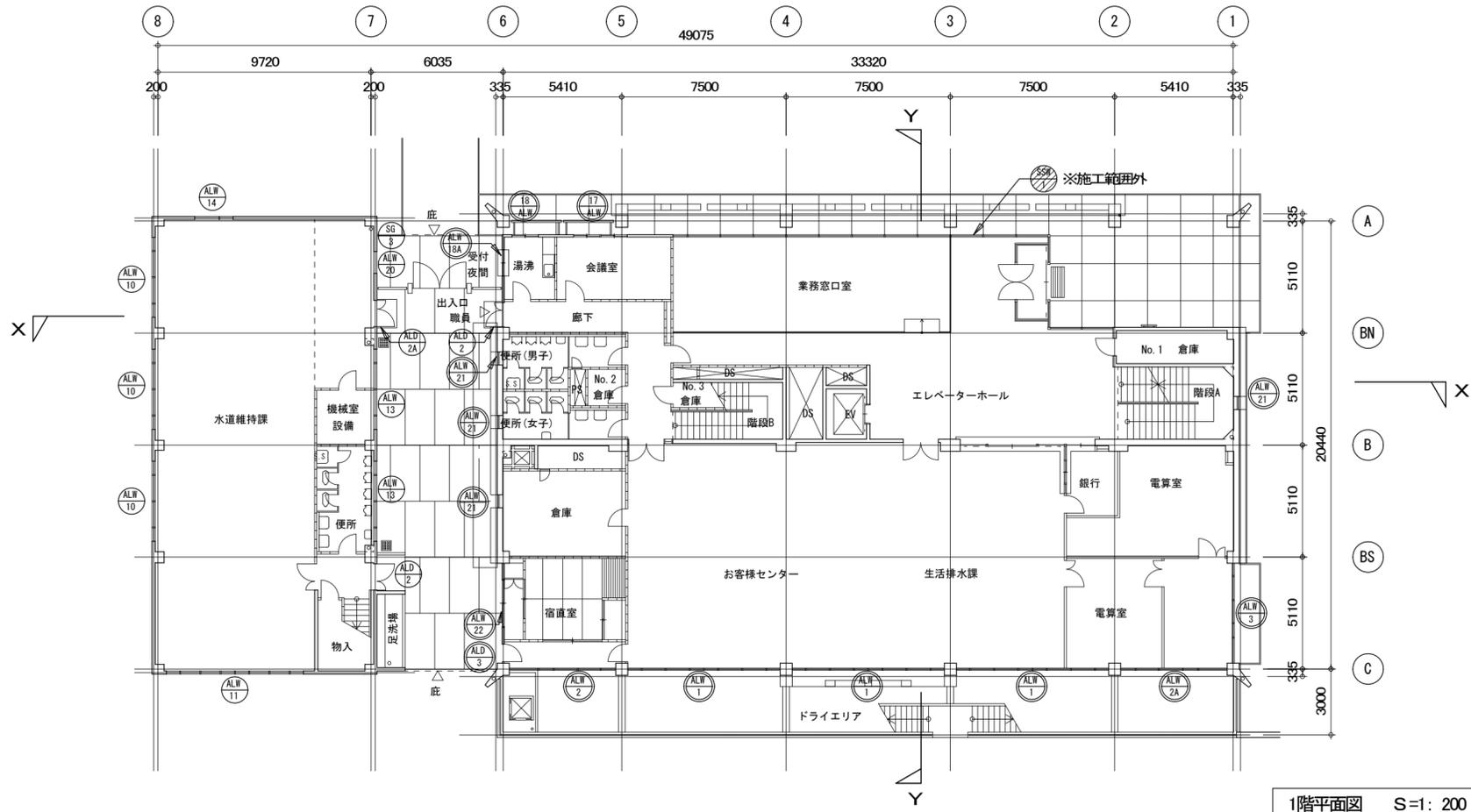
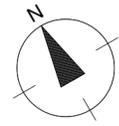




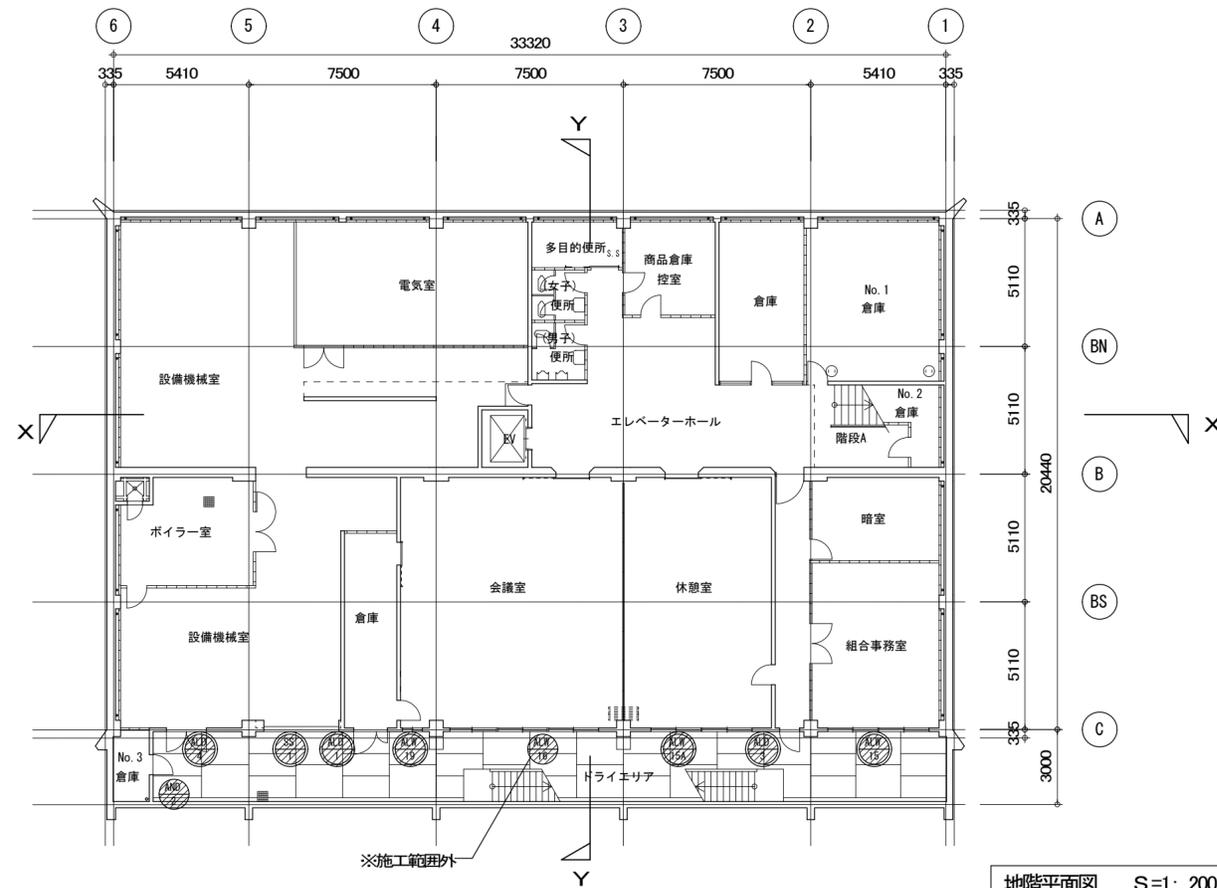
付近見取り図



配置図 S=1:500



1階平面図 S=1: 200

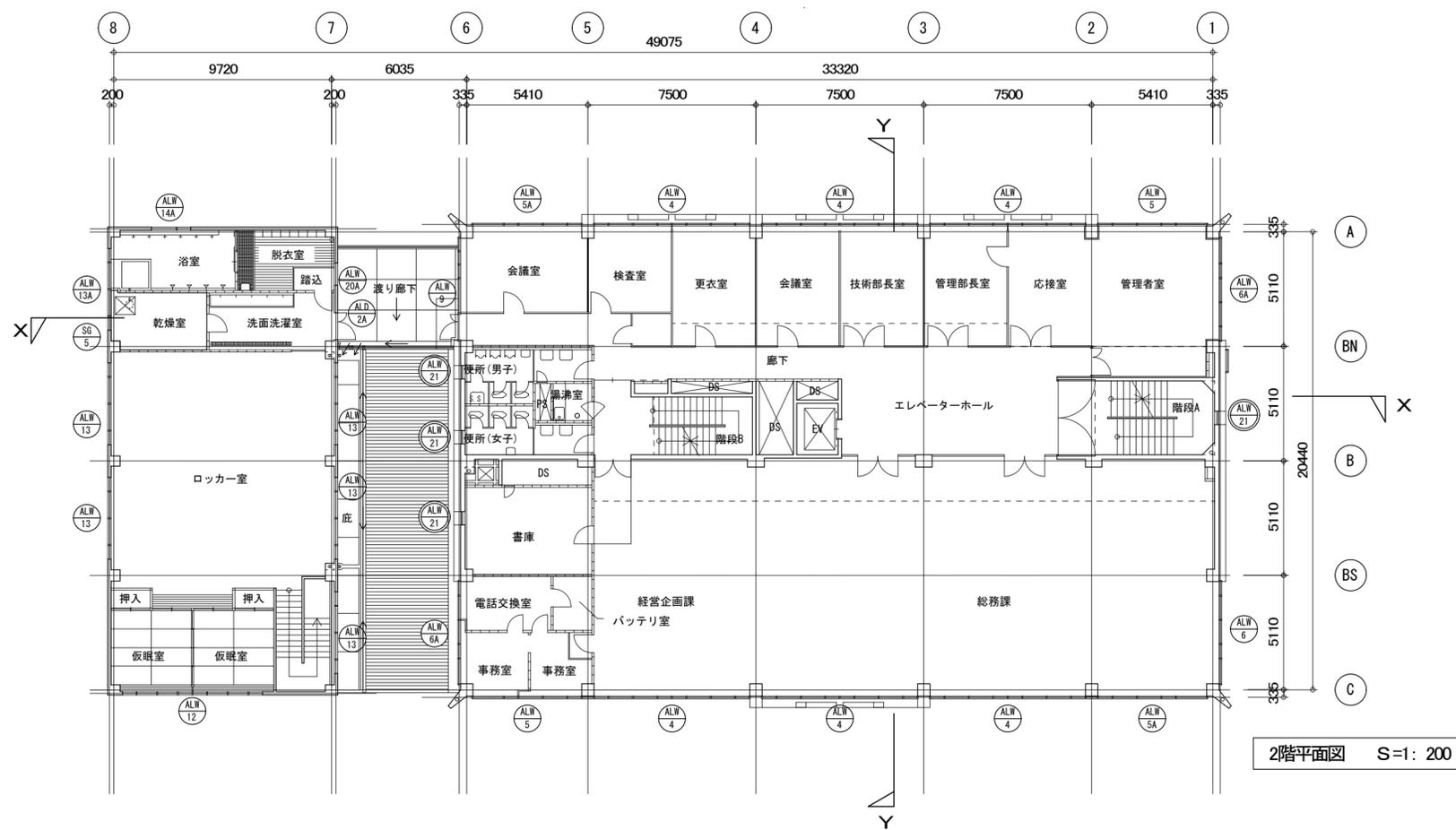
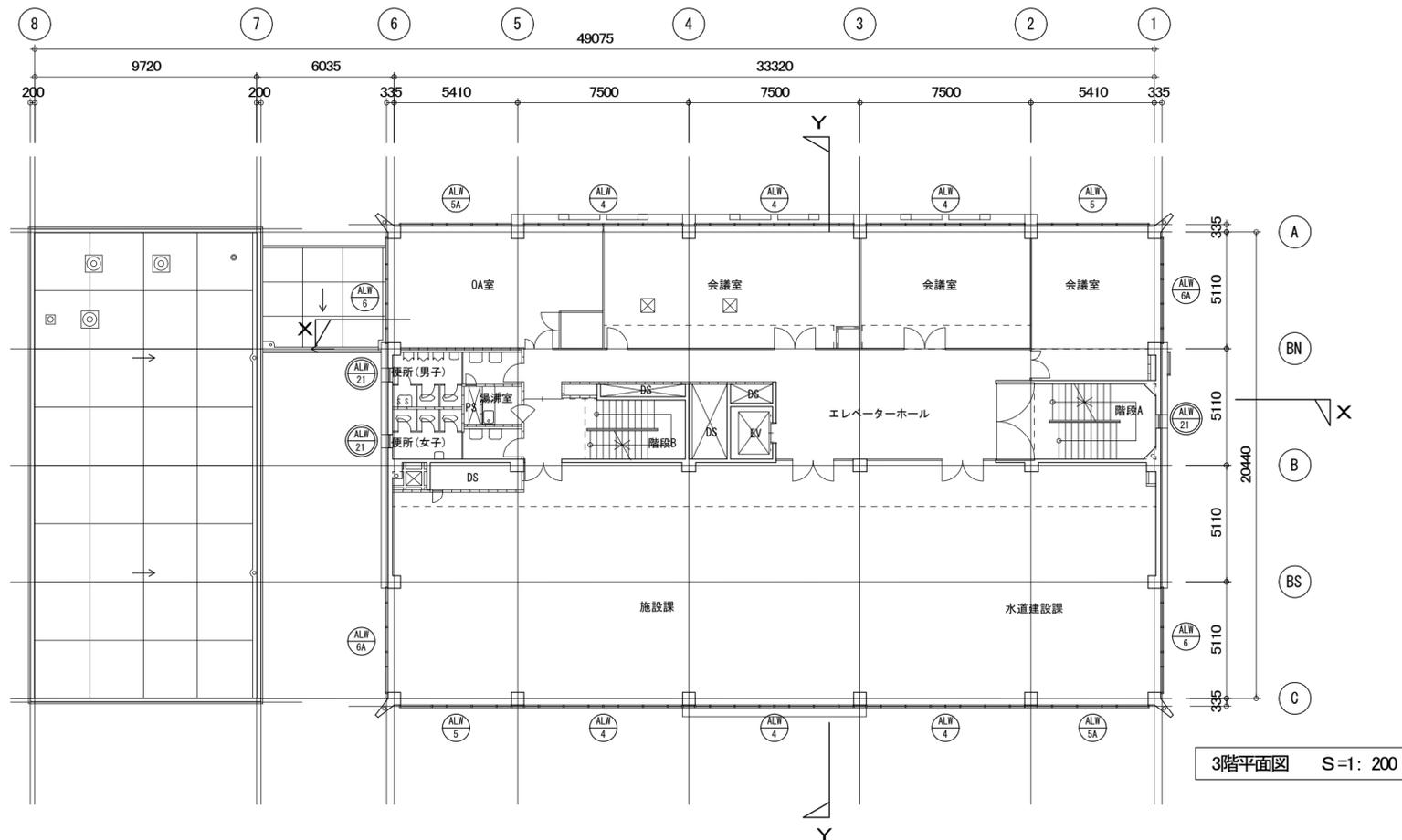
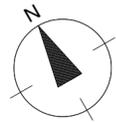


地階平面図 S=1: 200

特記事項  
 ○建具符号 部の建具周囲コーキングは  
 既設のままとする

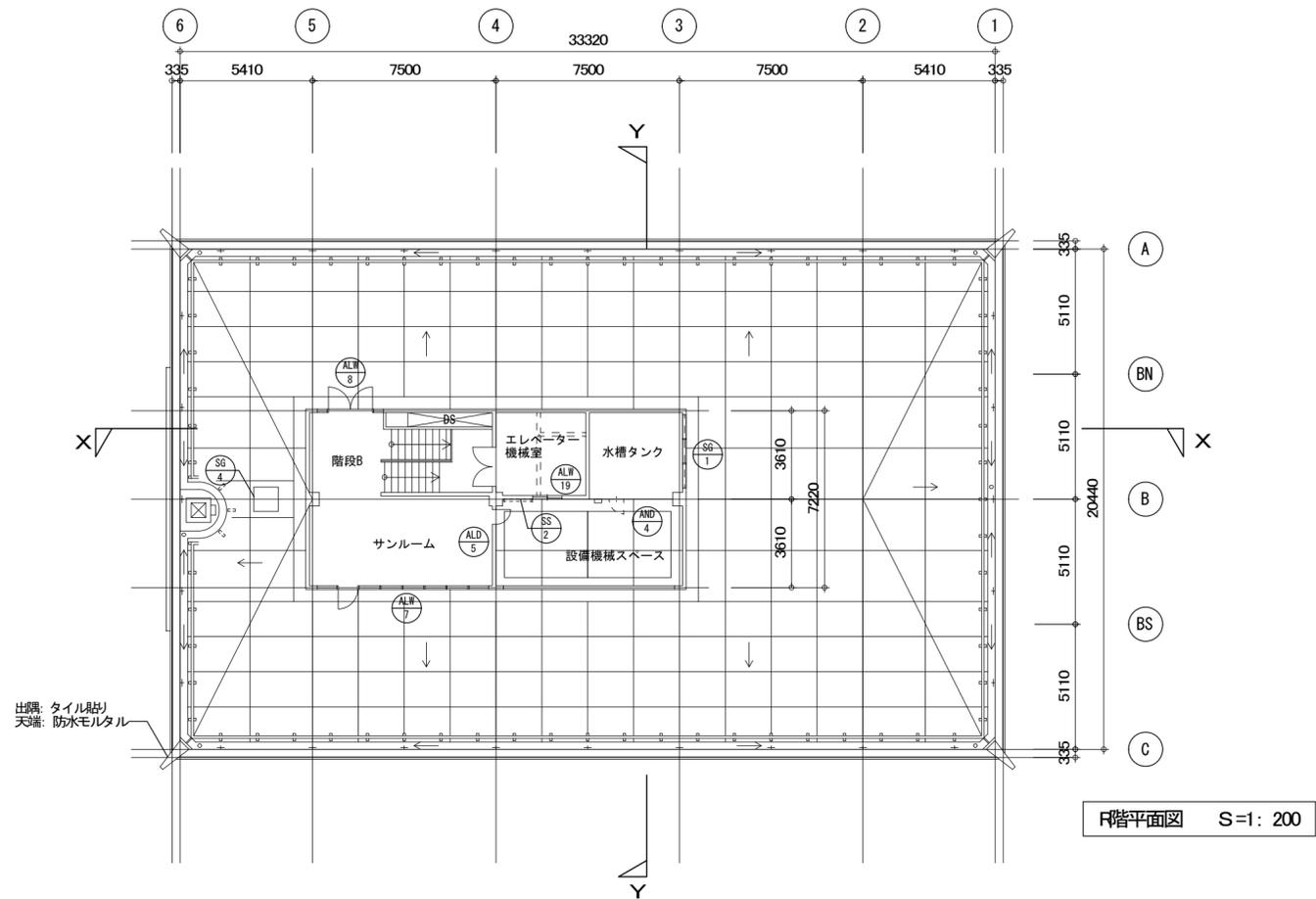
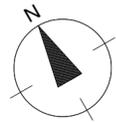
上下水道局庁舎外壁改修	工事設計図	年 月 日
地階・1階平面図		
scale 1: 200		
株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治		

Nb. A04/

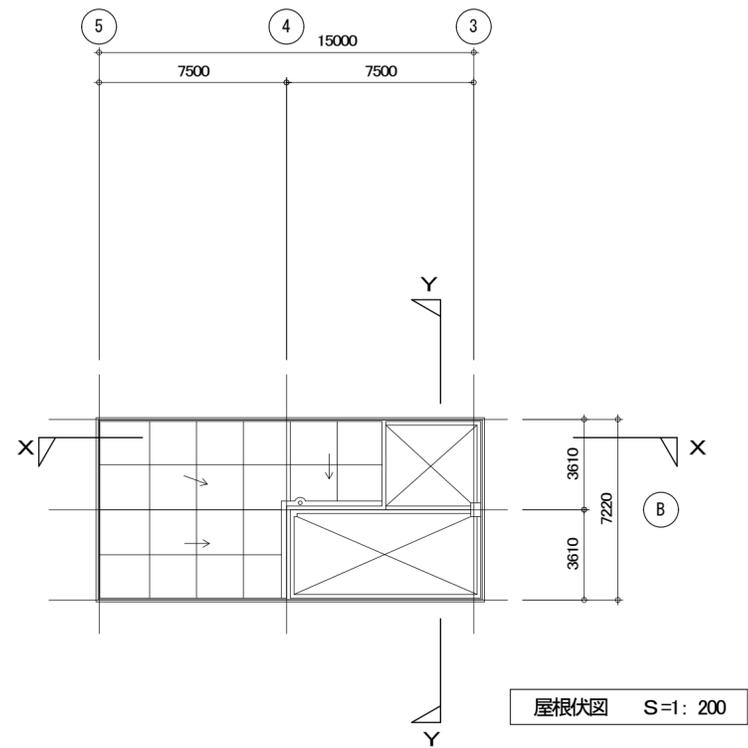


Nb. A05

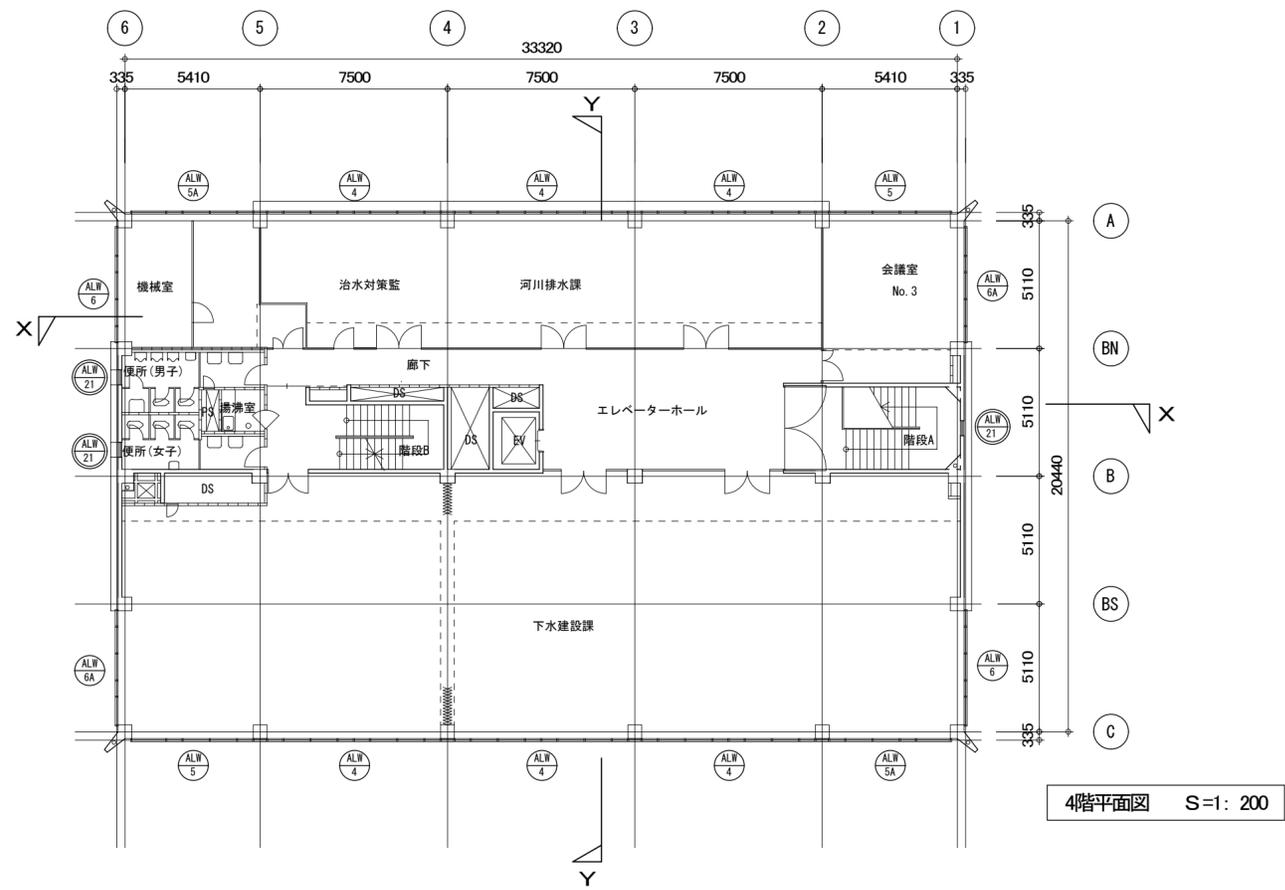
上下水道局庁舎外壁改修	工事設計図	年 月 日
2階・3階平面図		
scale	1: 200	
株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治		



R階平面図 S=1: 200



屋根伏図 S=1: 200



4階平面図 S=1: 200

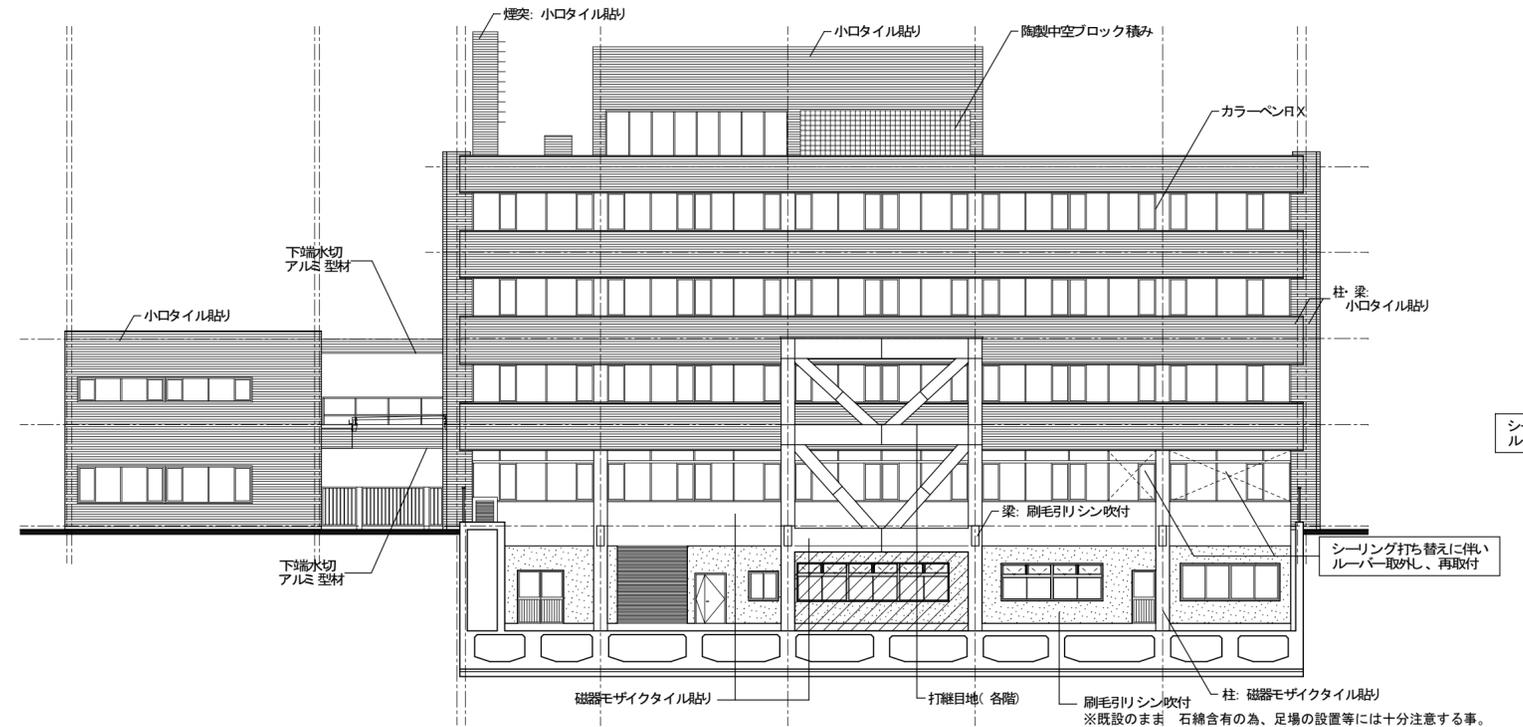
Nb. A06

上下水道局庁舎外壁改修 工事設計図 年 月 日

4階・R階平面図・屋根伏図

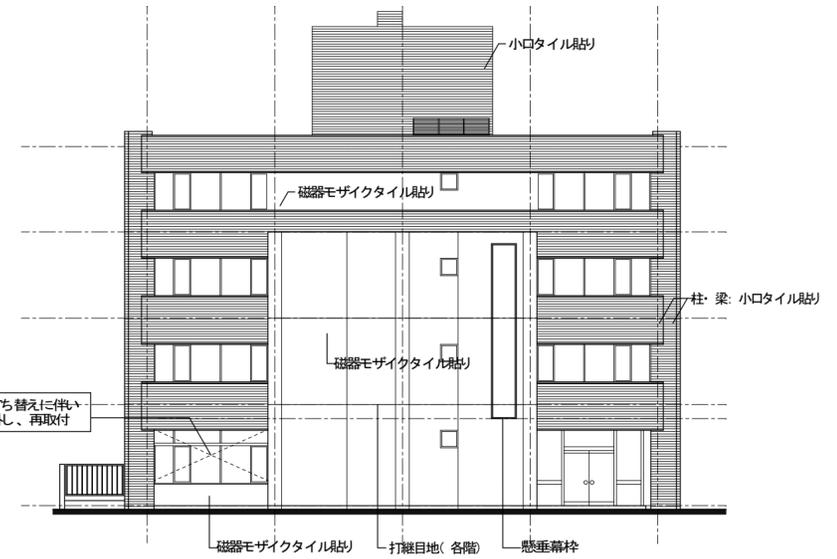
scale 1: 200

株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治

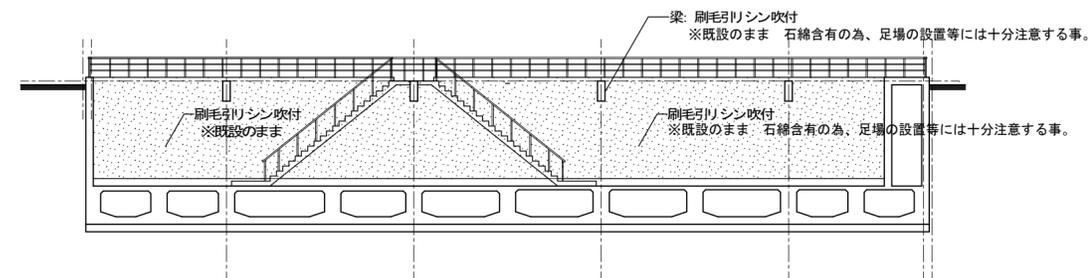


南立面図 S=1: 200

— 外壁部分改修済みである為、既設のままとする



東立面図 S=1: 200



南面ドライエリア立面図 S=1: 200

**外壁改修仕様** (特記無き限り既設のまま)

- 既設小ロタイル貼付部分 水洗い工法による洗浄  
浮き部、ひび割れ部、欠損部の補修
- 既設磁器質タイル貼付部分 水洗い工法による洗浄  
浮き部、ひび割れ部、欠損部の補修
- 既設モルタル刷毛引き仕上げ面 全面水洗い工法による洗浄の上  
可とう改修塗料
- 外部サッシ(ドア含む)廻りの建具シーリングについて、  
既設シーリング撤去の上、再シーリング打ちとする。  
又、外壁アルミポーター廻りについても同様とする。  
外部サッシ廻りシーリングは、変成シリコン系(2成分形 W=15)、
- 建具符号 (記号) 部(別紙参照)の水切りは人研ぎのため、  
水切りシーリングは不要とする、他は、全て水切り(アルミ)シーリングを施す。
- 外壁・打継ぎ目地・取合い部及び設備開口部シーリングについて、  
既存シーリング撤去の上、再シーリング打ちとする  
シーリングは、ポリサルファイド系(2成分形 W=20)とする。

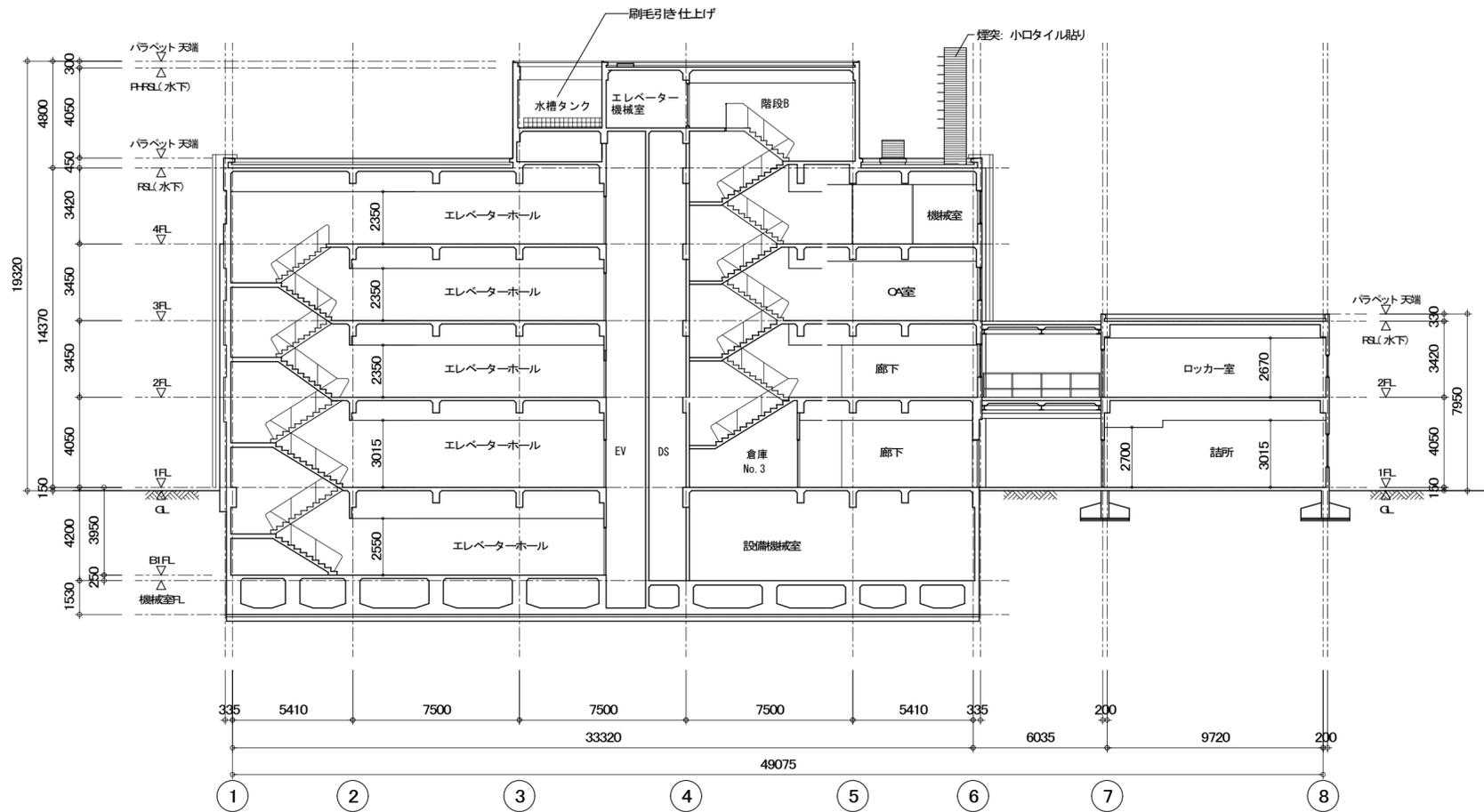
**外壁等補修要領**

- 浮き部 改修方法 — アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法を  
主要工法とし、状況に応じ適切な工法とすること
- ひび割れ部 改修方法 — 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法
- 欠損部 改修方法 — 欠損部周辺タイル張り撤去後、下地処理の上  
既設同等品にてタイル張り補修を示す

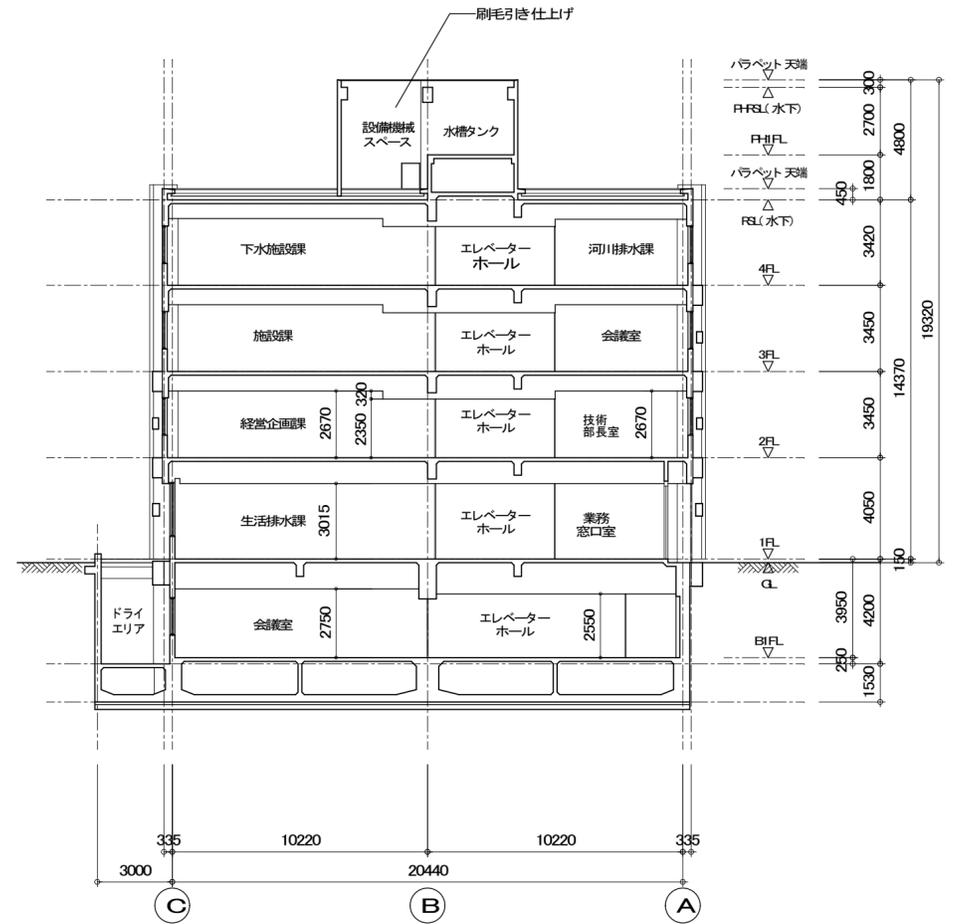
**注意事項**

- ・ 施工に先立ち外壁施工数量調査を行い  
補修数量および補修計画を提出し、監督職員の承諾をえること
- ・ 外壁面に付属する配管及びボX等については、養生を行うこと
- ・ 樹脂注入時は、DP塗料にてタッチUPを行うこと。





X~X 断面図 S=1; 200



Y~Y 断面図 S=1; 200

**外壁改修仕様** (特記無き限り既設のまま)

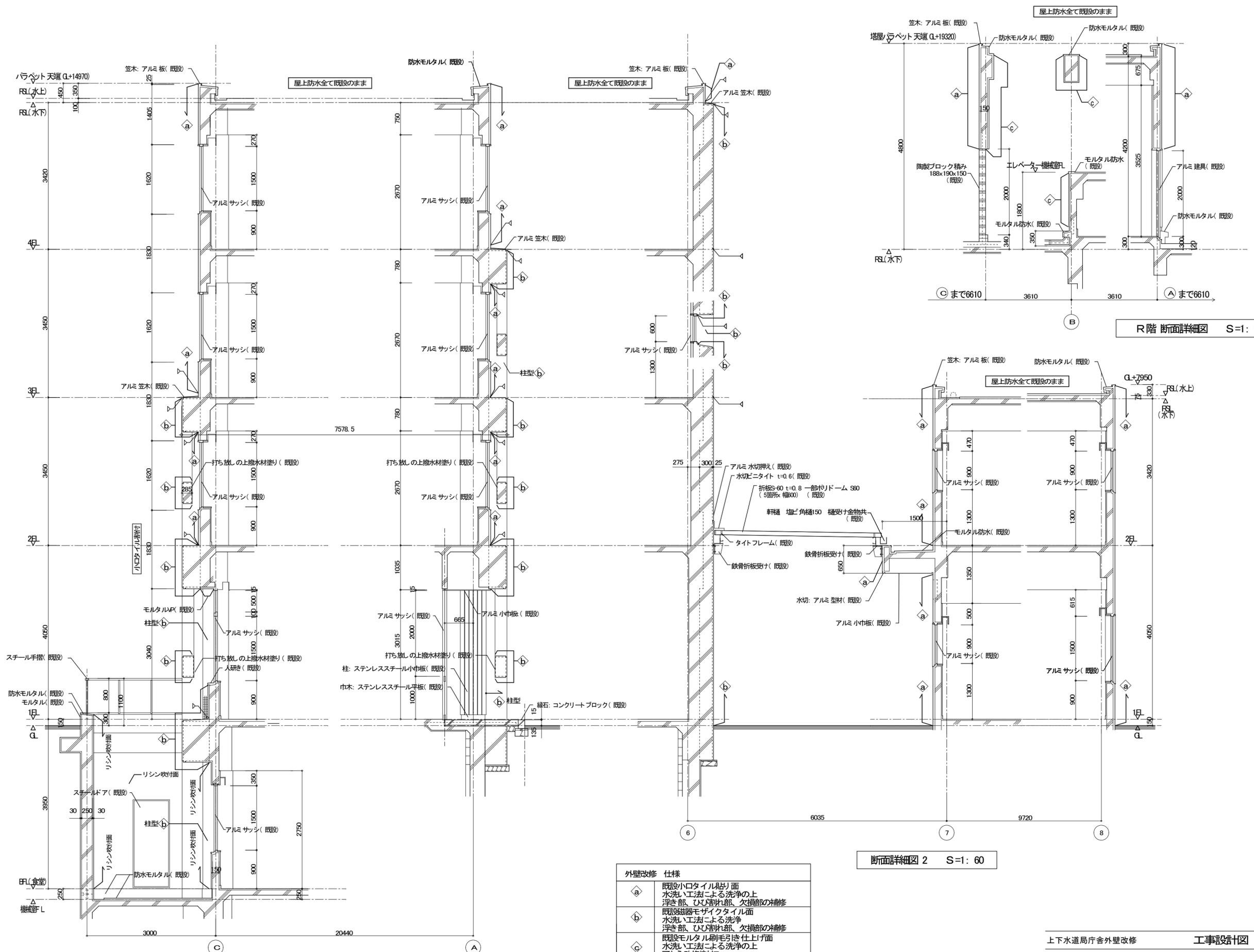
- 既設小口タイル貼り部分 水洗い工法による洗浄  
浮き部、ひび割れ部、欠損部の補修
- 既設磁器質タイル貼り部分 水洗い工法による洗浄  
浮き部、ひび割れ部、欠損部の補修
- 既設モルタル刷毛引き仕上げ面 全面水洗い工法による洗浄の上  
可とう改修塗料
- 外部サッシ(ドア含む)廻りの建具シーリングについて、  
既設シーリング撤去の上、再シーリング打ちとする。  
又、外壁アルミポーター廻りについても同様とする。  
外部サッシ廻りシーリングは、変成シリコン系(2成分形)、
- 建具符号 ( ) 部(別紙参照)の水切りは人研ぎのため、  
水切シーリングは不要とする、他は、全て水切り(アルミ)シーリングを施す。
- 外壁・打継ぎ目地・取合い部及び設備開口部シーリングについて、  
既存シーリング撤去の上、再シーリング打ちとする。  
シーリングは、ポリサルファイド系(2成分形 W=20)とする。

**外壁等補修要領**

- 浮き部 改修方法 — アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法を  
主要工法とし、状況に応じ適切な工法とすること
- ひび割れ部 改修方法 — 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法
- 欠損部 改修方法 — 欠損部周辺タイル張り撤去後、下地処理の上  
既設同等品にてタイル張り補修を示す

**注意事項**

- ・ 施工に先立ち外壁施工数量調査を行い  
補修数量および補修計画を提出し、監督職員の承諾をえること
- ・ 外壁面に付属する配管及びBOX等については、養生を行うこと
- ・ 樹脂注入時は、DP塗料にてタッチUPを行うこと。



断面詳細図1 S=1: 60

断面詳細図2 S=1: 60

R階 断面詳細図 S=1: 60

外壁改修 仕様	
Ⓐ	既設小ロタイル貼り面 水洗い・工法による洗浄の上 浮き部、ひび割れ部、欠損部の補修
Ⓑ	既設磁器モザイクタイル面 水洗い・工法による洗浄 浮き部、ひび割れ部、欠損部の補修
Ⓒ	既設モルタル刷毛引き仕上げ面 水洗い・工法による洗浄の上 可とう改修塗材
注記 ・ 図中特記無き限り 全て既設のままとする。 ・ 4印 コンクリート打継目地 (20x10) を示し 既設シール撤去の上、再シール打ちとする。 シーリングは、変成シリコン系 2成分形とする。	

※ドライエリア部 リシン吹付面は  
既設のままとする

Nb. A10/

上下水道局庁舎外壁改修	工事設計図	年 月 日
断面詳細図		
scale 1: 60		
株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治		

符号	ALW 1 3ヶ所	ALW 2 ALW 2A ※図は、ALW2を表し ALW2Aは左右反転	ALW 2/1ヶ所 ALW2A/1ヶ所	ALW 3 1ヶ所	ALW 4 18ヶ所	ALW 5 ALW 5A ※図は、ALW5を表し ALW5Aは左右反転	ALW-5/6ヶ所 ALW-5A/6ヶ所	ALW 6 ALW 6A ※図は、ALW6を表し ALW6Aは左右反転	ALW-6/5ヶ所 ALW-6A/6ヶ所		
姿 図											
型式・構造	2連ランマ付片引窓	ランマ嵌め殺し付片引窓	ランマ嵌め殺し付片引窓	ランマ嵌め殺し付片引窓	嵌め殺し付2連片引窓	嵌め殺し付片引窓	嵌め殺し付片引窓	嵌め殺し付片引窓	嵌め殺し付片引窓		
寸法 (WH)	6,860 x 2,100	4,770 x 2,100	4,470 x 2,100	4,470 x 2,100	7,500 x 1,500	5,170 x 1,500	5,170 x 1,500	4,630 x 1,500	4,630 x 1,500		
仕 上	アルマイト	アルマイト	アルマイト	アルマイト	アルマイト	アルマイト	アルマイト	アルマイト	アルマイト		
ガラス	グレーベント 5	グレーベント 5	グレーベント 5	アルマイト	グレーベント 5、カラーベント 7	グレーベント 5、カラーベント 7	グレーベント 5、カラーベント 7	グレーベント 5、カラーベント 7	グレーベント 5、カラーベント 7		
ガラリ											
備 考		サッシ廻りシール打直し		サッシ廻りシール打直し		サッシ廻りシール打直し		サッシ廻りシール打直し	サッシ廻りシール打直し		
符号	ALW 7 1ヶ所	ALW 8 1ヶ所	ALW 9 1ヶ所	ALW 10 3ヶ所	ALW 11 1ヶ所	ALW 12 1ヶ所	ALW 13 ALW 13A ALW-13/7ヶ所 ALW-13A/1ヶ所	ALW 14 ALW 14A ALW-14/1ヶ所 ALW-14A/1ヶ所	ALW 15 1ヶ所	ALW 16 1ヶ所	ALW 17 1ヶ所
姿 図											
型式・構造	片開き扉付嵌め殺し窓	両開き扉付嵌め殺し窓	親子扉付嵌め殺し片引き窓	嵌め殺し付片引窓	嵌め殺し付2連片引窓	嵌め殺し付2連片引窓	嵌め殺し付2連片引窓	嵌め殺し付2連片引窓	嵌め殺し付2連片引窓	嵌め殺し付2連片引窓	嵌め殺し付2連片引窓
寸法 (WH)	6,880 x 2,000	2,415 x 2,000	4,630 x 2,400	3,405 x 1,500	6,270 x 1,500	6,270 x 900	6,270 x 900	6,270 x 900	6,270 x 900	6,270 x 900	6,270 x 900
仕 上	アルマイト	アルマイト	アルマイト	アルマイト	アルマイト	アルマイト	アルマイト	アルマイト	アルマイト	アルマイト	アルマイト
ガラス	グレーベント 5	グレーベント 5	グレーベント 5	グレーベント 5	グレーベント 5	グレーベント 5	グレーベント 5	グレーベント 5	グレーベント 5	グレーベント 5	グレーベント 5
ガラリ											
備 考		サッシ廻りシール打直し	サッシ廻りシール打直し	フランス落し	サッシ廻りシール打直し	サッシ廻りシール打直し	サッシ廻りシール打直し	サッシ廻りシール打直し	サッシ廻りシール打直し	サッシ廻りシール打直し	サッシ廻りシール打直し
符号	ALW 13 ALW 13A ALW-13/7ヶ所 ALW-13A/1ヶ所	ALW 14 ALW 14A ALW-14/1ヶ所 ALW-14A/1ヶ所	ALW 15 1ヶ所	ALW 16 1ヶ所	ALW 17 1ヶ所	ALW 18 1ヶ所	ALW 19 1ヶ所	ALW 20 1ヶ所	ALW 21 1ヶ所	ALW 22 1ヶ所	ALW 23 1ヶ所
姿 図											
型式・構造	嵌め殺し付片引窓	嵌め殺し付片引窓	2連引き違い窓	2連引き違い窓	外倒し(排煙)窓付2連引き違い窓 (カー工法)	外倒し(排煙)窓付2連引き違い窓	外倒し(排煙)窓付3連引き違い窓	2連引き違い窓	2連引き違い窓	2連引き違い窓	2連引き違い窓
寸法 (WH)	3,405 x 900	1,700 x 900	4,070 x 1,500	4,070 x 1,500	4,070 x 1,500	6,020 x 1,500	6,020 x 1,500	2,470 x 900	2,470 x 900	2,470 x 900	2,470 x 900
仕 上	アルマイト	アルマイト	アルマイト	アルマイト	アルマイト	アルマイト	アルマイト	アルマイト	アルマイト	アルマイト	アルマイト
ガラス	グレーベント 3	グレーベント 3	グレーベント 3	トーマイト 5	トウベ強化ガラス t=4.0	トウベ強化ガラス t=4.0	トウベ強化ガラス t=4.0	トーマイト 5	トーマイト 5	トーマイト 5	トーマイト 5
ガラリ											
備 考	ALW 13A は網入グレーベント	サッシ廻りシール打直し	ALW 14A は網入グレーベント	サッシ廻りシール打直し							サッシ廻りシール打直し

外気取替用サッシ廻りシール打替共同通事項

- 外部サッシ(ドア含む)廻りの建具シーリングについて、既設シール撤去の上、再シール打ちとする。又、外壁アルミボード廻りについても同様とする。
- 外部サッシ廻りシーリングは、変成シリコン系(2成分形 W=15)とする。
- 建具符号 ㊦ 部の水切は人研ぎのため、水切シールは不要とする。他は、全て水切り(アルミ)シールを施す。
- 表記無き建具符号は、全て既設のままとする
- 建具符号 ㊦ ㊧ 部の建具周囲コーキングは既設のままとする

Nb. A1/

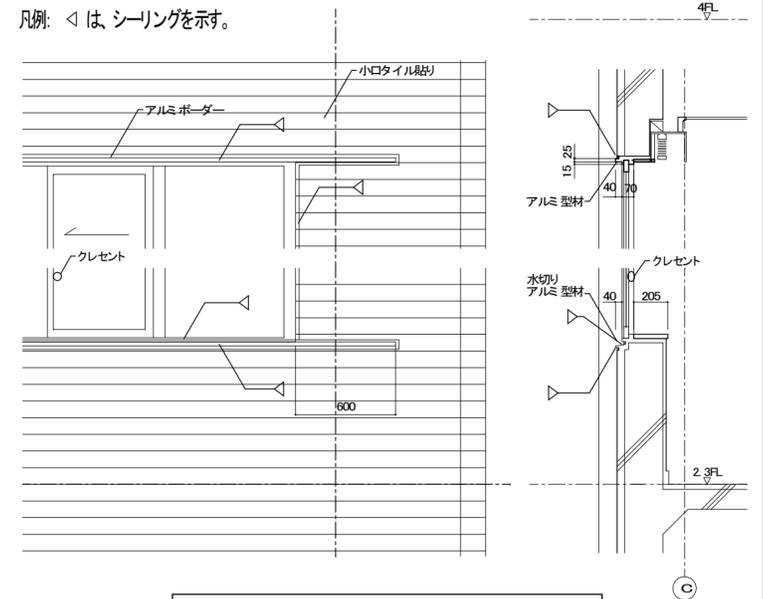
上下水道局庁舎外壁改修 工事設計図 年 月 日

建具表1

scale 1: 100

株式会社 山田建築設計 一級建築士 第153321号 山田 純治

符号	ALW 18 ALW 18A	ALW-18/1ヶ所 ALW-18A/1ヶ所	ALW 19	1ヶ所	ALW 19A	1ヶ所	ALW 20 ALW 20A	ALW-20/1ヶ所 ALW-20A/1ヶ所	ALW 21	14ヶ所	ALW 22	1ヶ所	SG 1	1ヶ所
姿 図														
型式・構造	引違窓	引違窓	引違窓	引違窓(カー工法)	すべり出し窓	すべり出し窓	すべり出し窓	すべり出し窓	引違窓	固定ガラリ、アルミ製ガラリ	固定ガラリ、アルミ製ガラリ	固定ガラリ、アルミ製ガラリ	固定ガラリ、アルミ製ガラリ	固定ガラリ、アルミ製ガラリ
寸法(WxH)	1,200 x 900	1,000 x 900	900 x 900	900 x 900	900 x 900	600 x 600	600 x 600	2,200 x 1,600	3,000 x 600					
仕 上	アルマイト	アルマイト	アルマイト	アルマイト	アルマイト	アルマイト	アルマイト	アルマイト	アルマイト	着色塗装	着色塗装	着色塗装	着色塗装	
ガラス	トーメイト 5	トーメイト 5	グレーベント 3	トウモロコシ強化ガラス t=4.0	グレーベント 5	グレーベント 3	グレーベント 3	トーメイト 5	トーメイト 5	カー引換型枠2、ステンレス防虫網付	カー引換型枠2、ステンレス防虫網付	カー引換型枠2、ステンレス防虫網付	カー引換型枠2、ステンレス防虫網付	
備考	ALW 18A はアルミ 枠付	サッシ廻りシール打直し	サッシ廻りシール打直し	サッシ廻りシール打直し	ALW 20A は網入グレーベント	サッシ廻りシール打直し	サッシ廻りシール打直し	サッシ廻りシール打直し	サッシ廻りシール打直し	サッシ廻りシール打直し	サッシ廻りシール打直し	サッシ廻りシール打直し	サッシ廻りシール打直し	
符号	SG 3	SG 4	SG 5	ALD 20A	ALD 2	ALD 2A	ALD 2/2ヶ所 ALD-2A/2ヶ所	ALD 3	ALD 4					
姿 図														
型式・構造	固定ガラリ、アルミ製ガラリ	固定ガラリ、アルミ製ガラリ	固定ガラリ、アルミ製ガラリ	親子アルミフラッシュ扉(カー工法)	親子扉	親子扉	片開き扉	片開き扉	片開き扉					
寸法(WxH)	900 x 450	800 x 550	600 x 300	1,200 x 2,000	1,130 x 2,000	800 x 2,000	1,700 x 2,000							
仕 上	着色塗装	着色塗装	着色塗装	アルマイト	アルマイト	アルマイト	アルマイト	アルマイト	アルマイト					
ガラス					トーメイト 5	トーメイト 5	トーメイト 5	トーメイト 5	トーメイト 5					
備考		サッシ廻りシール打直し	サッシ廻りシール打直し	サッシ廻りシール打直し	アルミフラッシュ	サッシ廻りシール打直し	サッシ廻りシール打直し	腰: アルミフラッシュ	サッシ廻りシール打直し	腰: アルミフラッシュ	サッシ廻りシール打直し	腰: アルミフラッシュ		
符号	ALD 5	AND 2	AND 4	SS 1	SS 2									
姿 図														
型式・構造	親子アルミフラッシュ扉(カー工法)	片開きアングルドア	片開きアングルドア	手動式シャッター(スラット型)	手動式シャッター(スラット型)									
寸法(WxH)	700 x 1,000	800 x 2,000	700 x 650	2,850 x 2,950	1,200 x 600									
仕 上	アルマイト	CP	OP	メラミン焼付塗装	塗装									
備考		サッシ廻りシール打直し	サッシ廻りシール打直し	シャッターレール鋼製、ステンレスカバー	シャッターレール鋼製	外壁取り合いシール打直し								



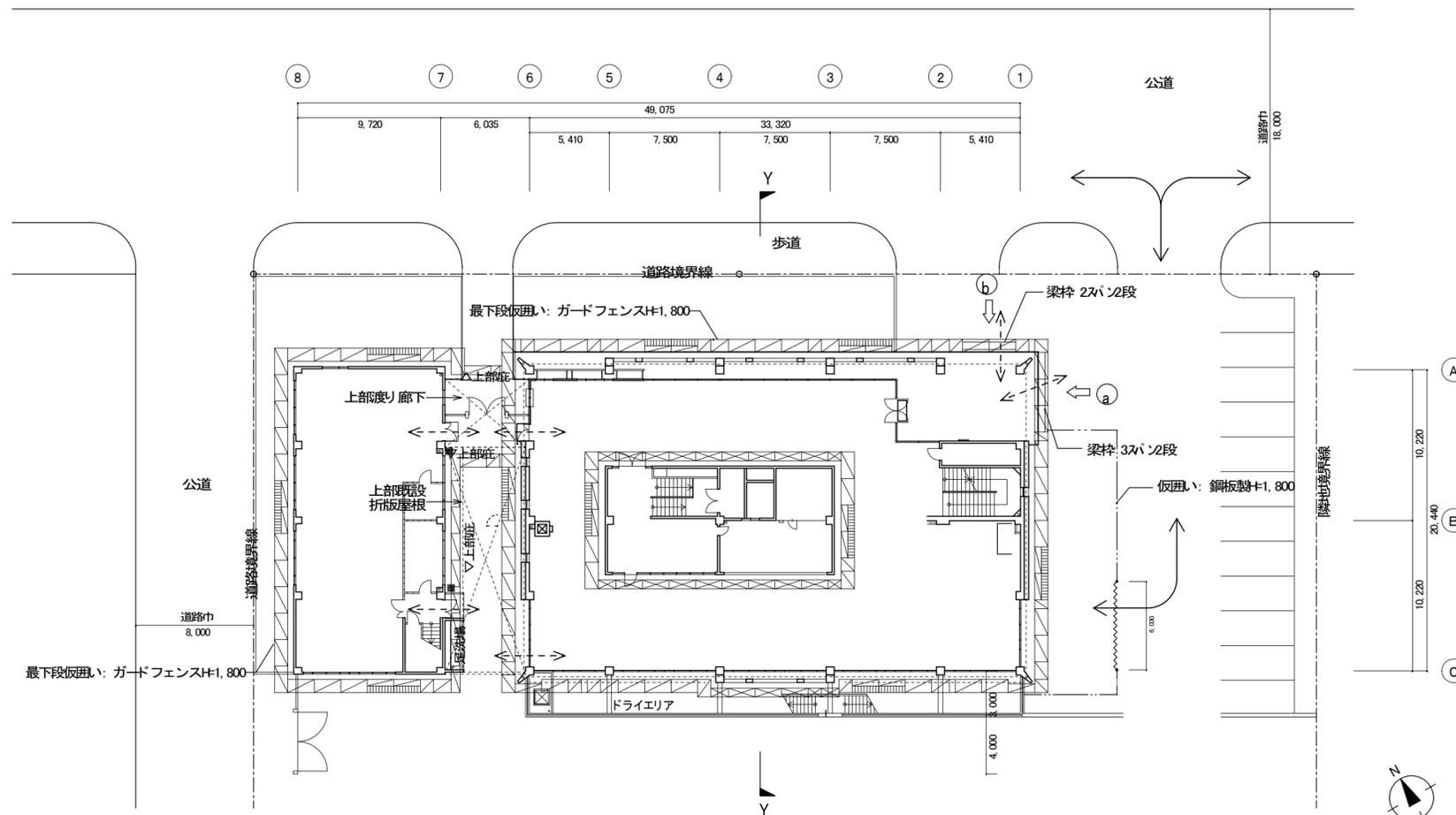
外部廻りサッシ標準詳細図 S=1: 30

Nb. A12/

上下水道局庁舎外壁改修	工事設計図	年 月 日
建具表2、外部廻りサッシ標準詳細図		
scale 1: 100 1: 30		

外装建具廻りシール打替部共通事項

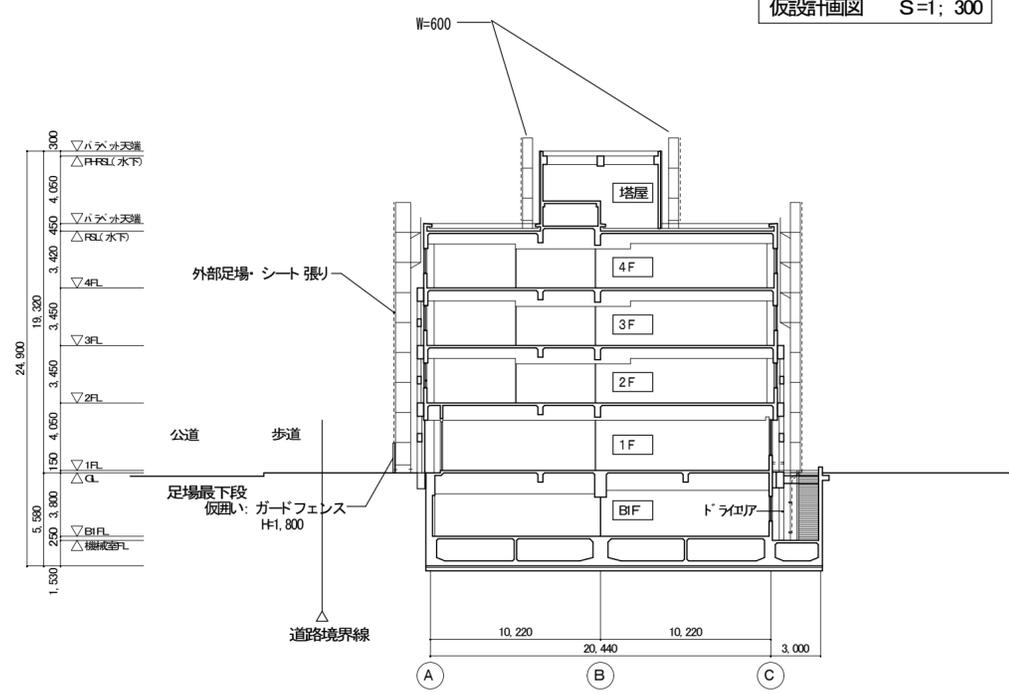
- 外部サッシ(ドア含む)廻りの建具シーリングについて、既設シーリング撤去の上、再シーリングとする。又、外壁アルミボード廻りについても同様とする。
- 外部サッシ廻りシーリングは、変成シリコン系(2成分形 W=15)とする。
- 建具符号 部の水切りは研磨のため、水切りシールは不要とする。他は、全て水切り(アルミ)シールを施す。
- 表記無き建具符号は、全て既設のままとする
- 建具符号 部の建具周囲コーキングは既設のままとする



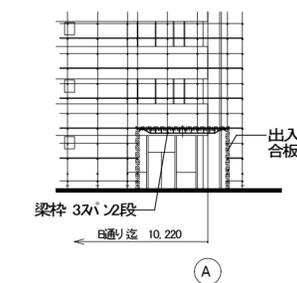
- 外部足場特記事項
1. 鋼製足場の仮設期間中は別途工事等で必要な時、無料で使用させること。
  2. 鋼製足場、仮囲いの詳細な位置等は、施設管理者及び監督職員と調整の上施工すること。また、室外機等、足場の設置に支障となる箇所は、それらを避けて施工すること。
  3. 大型車両等の侵入時には、誘導員を配置し、安全に務めること。
  4. 仮囲いの範囲外での作業は、原則として土、日、祝に行うこと。

凡例	
	外部足場を示す ※最下段部にガードフェンスH=1800を取り付けし外部侵入者を防止すること。
	工事区画を示す 仮囲い: 鋼板製 H=1,800
	仮設収縮ゲート H=1800
	主工事車両経路を示す
	施設利用者用通路 ※H=2100以上を確保し、上面・外面は合板+シートにて養生すること。

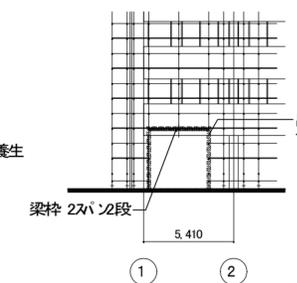
仮設計画図 S=1; 300



Y-Y 断面図 S=1; 300



(a) 立面図 S=1; 300



(b) 立面図 S=1; 300